

平成18年9月11日

富山県知事 石 井 隆 一 殿

富山県文化審議会
会長 吉 田 忠 裕

富山県民文化計画の策定について（答申）

平成17年7月4日付けて諮問のあった富山県民文化計画の策定について、別添のとおり「新世紀とやま文化振興計画（案）」を取りまとめましたので、答申します。

新世紀とやま文化振興計画（案）のポイント

1. 策定段階から多くの方々の意見を伺い、計画の内容に反映させたこと。

- H17.7 文化に関する県民アンケート調査
- H18.2 文化団体・市町村・企業に対するアンケート調査
- H18.7 パブリックコメント

また、県民アンケートの調査結果については、資料編として巻末に掲載するのではなく、計画本編にその概要と分析を盛り込んだ。

2. 「富山から世界へ、人と文化の輝く「元気とやま」の創造」をキャッチフレーズに掲げ、中央、東京を経由せず、富山からダイレクトに国内外と文化的な交流が繰り広げられるとともに、県民の活発な活動により創造される文化が国内外に発信されることで、地域と県民が元気になることを目標とした。

3. こうした目標の実現を図るための施策の柱として、「文化活動への幅広い県民の参加」、「質の高い文化の創造と世界への発信」の2つを文化振興の基本としつつ、観光振興、まちづくり、ものづくりなど「文化と他分野の連携」を進めることにより、2本柱の施策がさらに生きると考え、施策の柱を3本とした。

また、「主な重点施策」において、長期的な施策、中期的な施策、当面取り組む施策を順次記述し、具体的で県民に分かりやすい計画となるよう配慮した。当面取り組む施策を盛り込んだことにより、アクションプランを兼ねた計画となっている。

4. 「文化活動の現状と課題」においてその事例を豊富に記述することにより、県民による活発な文化活動や、国際的な文化事業、特色ある歴史・伝統文化や産業文化などについて、県民の再認識を進め、それらにさらに磨きをかけ、発展させていくことをねらいとした。

5. 今回の文化振興計画では、従来の計画になかった新たな施策を提言している。
具体的には、

(1) 「文化活動への幅広い県民の参加」に向けた提言として、

- ①地域、NPO、ボランティア、メセナによる施設の運営への参画
- ②練習、発表や批評の場など、文化活動の拠点の確保
- ③巡回展示や出前公演など県民が身近に鑑賞する機会の充実
- ④高齢者、障害者などの文化活動の促進

など

(2) 「質の高い文化の創造と世界への発信」に向けた提言として、

- ①「日露文化フォーラム2006」の成果等を踏まえ、
 - ・富山を拠点とした、国際的な文化の交流や共同制作による新たな芸術文化の創造と、国内外への発信
 - ・利賀芸術公園を拠点とした、国際的な舞台芸術の人材育成事業の推進

など

②県民の誇りとなる文化面での世界ブランドの発信

- (例) ・利賀フェスティバル
- ・世界ポスタートリエナーレトヤマ
- ・国際アマチュア演劇祭
- ・チェコ・ハンガリー等の優れた指導者からの指導
- ・こしのくに音楽祭

③とやま検定などによる富山の魅力の再発見

④新しいメディアを活用した文化の発信

- (例) ・バーチャルミュージアム、総合ポータルサイトの構築
- ・デジタル技術を活用した作品の創造と、発表の場の確保

など

(3)「文化と他分野の連携」に向けた提言として、

上記の2つの柱を文化振興の基本としつつ、文化行政と他分野の連携を進めることとし、

- ①文化を活かした観光モデルコースの設定・PR
- ②地域における文化資源を生かしたにぎわいづくりの支援
- ③富山の食文化の魅力をブラッシュアップし、全国に発信
- ④文化の視点を取り入れた最先端のものづくりの創造

など

6. とりわけ、次代を担う子どもたちについては、

(1) 県民アンケート調査で、県が最も重点を置くべき施策として「子どもたちが文化に親しむ機会の拡充」を挙げる割合が最も多かったほか、「子どもたちの鑑賞や創作活動が大切」とする割合が「大人自身の鑑賞等が大切」とする割合を上回っている

(2) 文化審議会における議論でも、小さい頃から本物の芸術文化に触れることが重要であるとの意見が多かったこと、などを踏まえ、

- ・子どもたちの芸術・伝統文化の体験、
- ・演劇・音楽・舞踊・美術・伝統芸能等の国際交流の促進
- ・文化施設と学校との連携の推進 など

多くの施策を盛り込む等、その重要性を特に強調している。

7. このように、多くの新たな提言も盛り込んでいるところであり、新しい文化振興計画により、富山県における文化活動が一層活発になり、文化の水準が向上することによって、文化が地域の誇り・県民の心の元気の源となり、「元気とやま」の創造が実現されるよう期待するものである。